

消えるボールペン（フリクションなど）は使用しないでください。また、修正箇所には必ず印鑑登録の印で修正印を押印ください（捨印可）。

女性の活躍推進事業：例

平成 29 年 10 月 15 日

公益財団法人東京しごと財団理事長 殿

申請で使用する印鑑は全て印鑑登録と同じもので統一して押印ください。

企業等の所在地

企業等の名称

代表者職・氏名

印

業種には日本標準産業分類中分類（2桁の番号）をご記入ください。（総務省をキーワードにインターネット検索で調べることができます）

【例】「不動産仲介業」→68：不動産取引業

「金属工作機械製造業」→26：生産用機械器具製造業

* 中分類とは 68・26 の業種名を記載します。

事業計画書兼支給申請書

女性の活躍推進等職場環境整備助成金（以下「助成金」という。）について、事業計画を策定したので、助成金支給要綱第8条の規定に基づき、下記のとおり提出します。

事業開始予定日は上記申請日より1か月以上を目安にご記入ください。

記

最長で平成31年3月31日となります。この日付が「事業完了日」となり、この日より1か月以内に実績報告の提出が必要となりますので、ご注意ください。

- 1 助成事業実施予定期間
平成 29 年 12 月 1 日～ 平成 30 年 6 月 30 日

2 企業等の概要

業種	26：生産用機械器具製造業			
常用労働者数	74 人（内訳：男性 51 人 女性 23 人）			
連絡担当者氏名	東京 一郎			
所属（部課係名）	総務部管理課			
連絡先	電話番号	03-1234-5678	FAX 番号	03-1234-9876
	メールアドレス	joseikin@abc.co.jp		

企業全体の従業員数を記載し、代表取締役、専務取締役等の経営者側の人数は含めないでください。

* 内訳の人数と合計人数を合わせてください。

現状の課題を記載したうえで、その課題を克服するためにどうするか・何を実現していきたいのか御社の目標を具体的にご記入ください。
 女性が少ないところに対して積極的に女性を採用する場合、募集採用人数、募集職種や就業形態なども必ず明記してください。

3 事業計画

(1) 助成事業の取組目標

取組目標	<p>当社は金属加工の機械を製造する業務を主としている。定年退職等により技術者が慢性的に不足しており、事業を拡大していきたいと考えているが人員確保が難しい状況である。これまでは男性の技術者がほとんどであったが、今後は女性の技術者も積極的に採用し、活用していきたいと考えている。しかしながら、女性専用設備がなく募集をかけても応募がない状況が続いている。</p> <p>そのため、現在2階にある共有トイレを女性専用トイレに改修し、女性専用の更衣室を新設することで、女性が働きやすい職場環境を実現し、雇用を促進していきたい。技術職での女性正社員の採用5名を目標とし、採用後の女性社員の定着も図っていきたい。</p>
------	--

(2) 助成事業の実施計画

その事業にかかる総事業費（対象外経費含む）をご記入ください。
 (5 経費内訳書の助成事業に要する総事業費の小計の額と同額)

助成事業	予定経費	実施する目的	取組内容	期待する効果
女性の活躍推進事業	総事業費 1,836,000 円	技術職で女性を積極的に活用したいと考えているが、専用の設備がなく、新たに女性を採用することが難しい状況である。 女性にとって働きやすい職場環境に整備することで、人材を確保していきたい。	・トイレの改修（2階共有トイレを女性専用に変更） ・更衣室の新設（2階フロア）	・労働環境の向上 ・採用時のPRに活用することで女性の採用が促進される ・採用後の定着率の向上
女性の活躍推進事業・多様な勤務形態の実現事業のいずれかをご記入ください。	うち、助成対象経費： 1,700,000 円		実際に取り組まれる内容を具体的にご記入ください。 （改修、設置場所等）	
	総事業費： 円			
	うち、助成対象経費 円			
合計	総事業費： 1,836,000 円		うち、助成対象経費： 1,700,000 円	

対象外経費を除いた助成対象金額のみをご記入ください。
 (5 経費内訳書の助成対象経費（税抜）の小計の額と同額)



※ 「助成事業」には別表1に掲げる助成事業のうちいずれかを記載すること。

※ 必要に応じて行を追加すること。


4 実施スケジュール

2年度にわたる場合は各年度ごとにご記入ください。

29年度

助成事業	4～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
女性の活躍推進事業				 トイレ・更衣室改修工事  募集・採用活動
	1 助成事業実施予定期間に記載された内容に基づき、取組内容・取組期間を矢印等を用いて示してください。 なお、当助成対象期間である平成31年3月31日までに事業が終了する必要があります。 また、支給決定がおける前に着手した事業は助成対象外となりますので、ご注意ください。			

30年度

助成事業	4～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
女性の活躍推進事業	 トイレ・更衣室改修工事  募集・採用活動			

※ 「助成事業」には別表1に掲げる助成事業のうちいずれかを記載すること。

※ 必要に応じて行を追加すること。

※ 取組期間を矢印 ←→ 等で図示すること。

必要な経費はすべてここに記載してください。
記載されていないものは、助成対象外になります。

消費税を除いた金額を
ご記入ください。

消費税込の金額をご記入ください。
助成対象外経費も含めた、総事業費
となります。

消費税を除いた金額を
ご記入ください。

5 経費内訳書

助成事業 (助成事業名を記載のこと)	科目	内容	数量 (単位)	単価 (円) (税抜)	助成事業に要する 総事業費 (円)	寄付金その他 収入額 (円)	助成対象経費 (円) (税抜)
女性の活躍推進事業	工事請負費	仮設工事	一式	200,000	216,000	0	200,000
	工事請負費	内装工事	一式	500,000	540,000	0	500,000
	工事請負費	給排水衛生設備工事	一式	500,000	540,000	0	500,000
	工事請負費	電気設備工事	一式	300,000	324,000	0	300,000
	工事請負費	諸経費	一式	200,000	216,000	0	200,000
小 計					1,836,000 円	円	① 1,700,000 円
助成事業 (助成事業名を記載のこと)	科目	内容	数量 (単位)	単価 (円) (税抜)	助成事業に要する 総事業費 (円)	寄付金その他 収入額 (円)	助成対象経費 (円) (税抜)
多様な勤務形態の実現事業							
小 計					円	円	② 円

別表 2-2 (P18) を参考に
科目をご記入ください。
例) 委託費、賃借料、
消耗品費

※ 記載欄が不足する場合は、この様式を適宜拡張して使用すること。

※ 経費は、助成事業以外の経費と区分経理でき、管理できるもので、契約書や請求書、振り込みを証する書類等により支払いが確認できるものを対象とする。

※ 助成事業に要する総事業費は、助成事業の実施に係る全ての経費を積算のうえ記入すること（消費税及び支払にかかる振込手数料を含む）。

※ 助成対象経費には、消費税や源泉徴収税及び支払いにかかる振込手数料を含まないこと。

6 助成金額計算書

1,000 円未満切捨てとなります。

女性の活躍推進事業	助成率	2 / 3	当該事業 助成金額 (円)	③=①×助成率 (上限額 500 万円) 1,133,000
多様な勤務形態の実現事業	助成率	1 / 2	当該事業 助成金額 (円)	④=②×助成率 (上限額 250 万円) 円
合 計				⑤=③+④ (上限額 500 万円) 1,133,000 円

※③及び④欄は、千円未満切捨てとすること。

助成金支給申請額 (⑤) ※千円未満切捨て (上限額 500 万円)	1,133,000 円
---------------------------------------	--------------------

女性の活躍推進事業：上限額500万円 多様な勤務形態の実現事業：上限額250万円
両事業を実施する場合の助成上限額は500万円です。